

巻末データ

環境保全活動の歩み

1990年	8～12月	環境事前調査（大気・水質・騒音）
	12月	環境保全計画書提出
1991年	3月	公害防止協定書締結
	4月	工場建設工事着工
1992年	1月	環境保全協定書締結
	12月	マーク 生産開始
1993年	5月	地域懇談会（1回/年）
	6月	環境月間行事実施（1回/年）・・・社長メッセージ、見学会等
1994年	4月	チェイサー生産開始
1995年	5月	環境事前検討制度開始
1996年	8月	“川よみがえる”読売新聞に記事掲載
1997年	2月	「環境方針」制定
		環境管理文書制定・配布
	12月	ハリアー生産開始
1998年	2月	エネルギー管理優良工場（熱部門）「九州通商産業局長賞」受賞
	4月	ISO14001認証取得
1999年	2月	省エネルギー推進全国大会発表「九州通商産業局長賞」受賞
	11月	焼却炉撤去
2000年	1月	「環境報告書1999」発行
	4月	エコセンター竣工
	7月	「環境方針」改定
	8月	「環境報告書2000」発行（以降、1回/年）
2001年	2月	“ゼロミッション達成報告”新聞各紙に記事掲載
	4月	ISO14001登録更新
2002年	4月	中国環境視察団エコセンター見学
2003年	2月	エネルギー管理優良工場（熱部門）「経済産業大臣賞」受賞
	10月	福岡県環境部研修会にて講演
2004年	2月	ISO14001登録更新（2回目）
2005年	3月	ハイブリッド車（ハリアー・クルーガー）生産開始
	4月	ガスエンジン コ・ジェネレーション設備稼働開始
	6月	苅田工場/宮田第2ライン竣工
	9月	IS生産開始
	12月	エンジン生産開始（苅田工場）
2006年	3月	ES生産開始
	4月	「新基本理念」、「TMK Vision 2010」の策定
	6月	笠松地区環境対策会議への参画
	8月	バンパー塗装工程に直燃式脱臭装置（RTO）設置
2007年	2月	ISO14001更新・拡大審査（宮田第2ライン、苅田工場）
	3月	生産累計300万台達成
	5月	ボデー塗装工程（第1ライン）に直燃式脱臭装置（RTO）設置
		グローバルEMS連絡会
	7月	第5回環境セミナー開催
2008年	4月	苅田第2工場竣工式
	8月	小倉工場稼働開始
	11月	従業員による1万本の植樹（小倉工場）
	12月	新型RX生産開始

2008年度環境会計数値

[環境コスト]

環境保全コスト		08年度実績		07年度実績	
分類	主な取り組みの内容	投資額	費用	投資額	費用
(1)事業エリア内コスト		44	228	1,254	349
公害防止コスト		3	38	1,226	54
地球環境保全コスト	シンナー回収率向上	21	0	0	0
資源環境コスト	廃棄物分別処理費用等	20	190	28	296
(2)上・下流コスト		0	0	0	0
(3)管理活動コスト		3	29	7	21
(4)研究開発コスト		0	0	0	0
(5)社会活動コスト		3	1	30	24
(6)環境損傷対応コスト		0	0	0	8
合計		50	258	1,291	403

(単位:百万円)

[参考データ]

項目	08年度	07年度
当該期間の設備投資額の総額	48,600	59,100
当該期間の研究開発費の総額	67	218

(単位:百万円)

[環境保全対策に伴う経済効果]

分類	効果の内容	08年度	07年度
収益	リサイクルによる事業収入	1	2
費用節減	省エネルギーによるエネルギー費の節減	180	
合計		181	2

(単位:百万円)

[PRTR排出量]

宮田工場

(単位:kg)

管理 物質 番号	化学物質名	取扱量	排出量			移動量 合計
			大気への排出	公共用水域 への排出	排出量合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	60,862		425	425	361
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	1,716				51
25	アンチモン及びその化合物	1,161				
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る)	42,697				59
40	エチルベンゼン	150,874	36,465		36,465	
43	エチレングリコール	1,494,669				
63	キシレン	495,991	77,205		77,205	
68	クロム及び三価クロム化合物	1,076				
176	有機スズ化合物	4,502				
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	47,520	30,190		30,190	
227	トルエン	747,100	123,482		123,482	
232	ニッケル化合物	9,059		100	100	74
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	6,372				90
299	ベンゼン	103,666	55		55	
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混 合物に限る。)	2,873		24	24	
310	ホルムアルデヒド	1,674	1,234		1,234	
311	マンガン及びその化合物	20,450		96	96	1,048
(2008年4月～2009年3月)		3,192,260	268,631	644	269,276	1,683

苅田工場

(単位:kg)

管理 物質 番号	化学物質名	取扱量	排出量			移動量 合計
			大気への排出	公共用水域 への排出	排出量合計	
43	エチレングリコール	72,763				
63	キシレン	4,627	159		159	
227	トルエン	11,511	478		478	
(2008年4月～2009年3月)		88,902	638	0	638	0

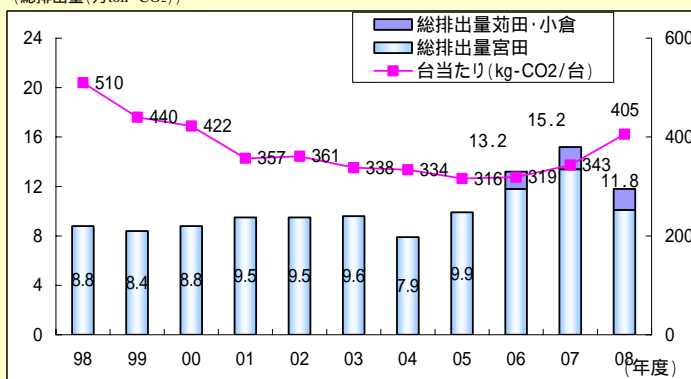
小倉工場

(単位:kg)

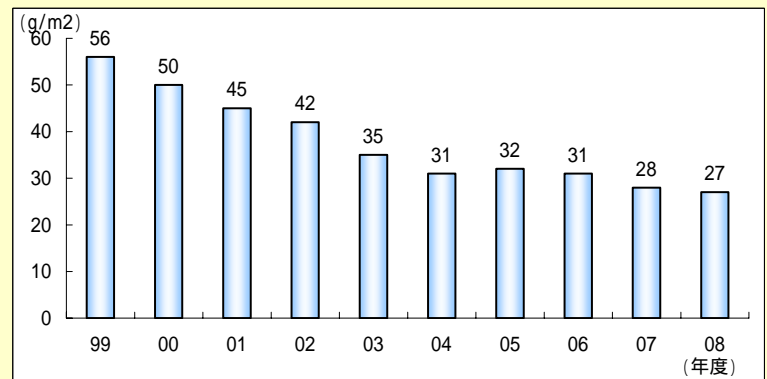
管理 物質 番号	化学物質名	取扱量	排出量			移動量 合計
			大気への排出	公共用水域 への排出	排出量合計	
177	スチレン	9,144				9,144
(2008年4月～2009年3月)		9,144	0	0	0	9,144

< CO₂ 排出量推移 >

(総排出量(万ton-CO₂))



< VOC 排出量 >



[宮田工場水質]

	規制値	最大	最小	平均
排水量(m ³ /日)	—	6,461	2,008	4,221
フェノール	0.3	0.25	0.01	0.03
銅	0.63	0.01	0.01	0.01
亜鉛	1.05	0.40	0.01	0.20
溶解性Fe	2.1	0.13	0.01	0.07
溶解性Mn	1.1	0.71	0.01	0.14
フッ素	6.4	5.10	1.80	3.28
pH	8.1~6.3	7.2	6.5	6.7
COD	18	16.5	7.2	9.8
BOD	8	5.0	0.1	2.6
SS	12.5	3.0	0.4	1.1
油分	1	0.9	0.1	0.2

(mg/l)

[苅田工場水質]

	規制値	最大	最小	平均	
排水量(m ³ /日)	—	506	41	115	
汚濁負荷量 (kg/日)以下	COD	3.6	1.3	0.1未満	0.3
	リン	0.24	0.15	0	0.01
	窒素	3.6	3.5	0.1未満	0.6

[排水中の有害物質]

	規制値	実績
カドミウム及びその化合物	0.03	0.002
シアン化合物	0.3	0.1
鉛及びその化合物	0.08	0.01
六価クロム化合物	0.15	0.02
砒素及びその化合物	0.03	0.005
全クロム	0.6	0.01

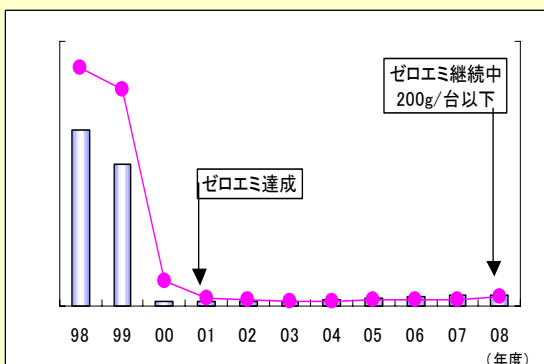
(mg/l)

[大気]

		規制値	実績
NO _x (ppm)	ボイラー(冷温水発生機)	120	79.3
	ボイラー(小型貫流ボイラー)	120	18.6
	乾燥炉	184	27.5
煤塵(g/m ³ N)	ボイラー(冷温水発生機)	0.15	0.0007
	ボイラー(小型貫流ボイラー)	0.1	0.0012
	乾燥炉	0.1	0.0003
	ガスエンジン	0.05	0.0029

実績は、測定値(平均)

<廃棄物発生量>



<工業用水>

